

臨床研究情報

当院で急性大動脈解離の治療を受けられた 患者さん・ご家族様へご協力をお願い

NTT 東日本関東病院心臓血管外科では、以下の臨床研究を実施しております。

この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者に当たると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究にご自身の診療記録を使用して欲しくないのご意思がある場合は、遠慮なく下記の問い合わせ先、もしくは倫理・医療監査委員会事務局へご連絡ください。

研究課題名

偽腔血栓型急性 A 型大動脈解離に対する治療法と予後についての多施設後方視的研究

研究実施機関

NTT 東日本関東病院心臓血管外科

研究責任者

華山直二、松下弘、後藤博志

研究の意義と目的

目的：偽腔血栓型急性 A 型大動脈解離患者の治療内容と早期および遠隔期経過を調査し、予後との関連を明らかにすることを目的とします。

意義：偽腔血栓型急性 A 型大動脈解離は開存型急性 A 型大動脈解離と同様に患者を積極的な外科手術で治療したほうがいいのか、それとも血圧疼痛コントロールを中心とした保存療法がいいのか治療法が確立されていないため本研究を行います。

対象となる方

2011 年 4 月 1 日以降に当院で治療を受けた患者様。

実施方法

カルテから情報を個人情報完全に保護された形で使用し統計的な解析を行います。

実施期間

2024 年 2 月より実施します。

個人情報の取り扱い

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては、特定の個人を識別することができないように匿名化して扱います。

学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は5年間あるいは研究結果の最終公表から3年間のいずれか遅い日時まで保管いたします。保管期間終了後、本件急に関わる記録・資料は個人が特定できない形で破棄します。

費用

かかりません

利益相反

ありません。

同意の撤回

ご本人または、その代理人の求めがあれば情報を破棄いたします。ただし、すでに解析を完了している場合には、その結果を破棄することが出来ません。ご自分のデータの使用をお断りになっても、治療に不利益を受けることはありません。

問い合わせ窓口

NTT 東日本関東病院 心臓血管外科 松下弘

東京都品川区東五反田 5-9-22

電話番号 03-3448-6111